

四條畷市教育委員会ニュース

内容：
家庭学習用教材に関するアンケート結果の概要

「家庭学習用教材」活用状況 10 月報告！

○家庭での「自学自習」の習慣化を願って！

本年度 4 月より「四條畷市児童・生徒学力向上 3 ヶ年計画」を策定し、学校・家庭・地域が一体となり、3 ヶ年を見据えた学力向上計画のもと、子どもたち一人ひとりに確かな学力を身につけさせる方を推進しています。その中で、家庭学習・生活習慣対策として、小学校 1 年生から 3 年生の子どもたちに統一した家庭学習用教材「徹底反復 読み書き計算プリント（小学館）」を配布し、低学年からのつまずきを解消するとともに、家庭で繰り返し継続して学習する自学自習の習慣化を図っていただくよう取り組んできました。



家庭学習で大切にしたいこと

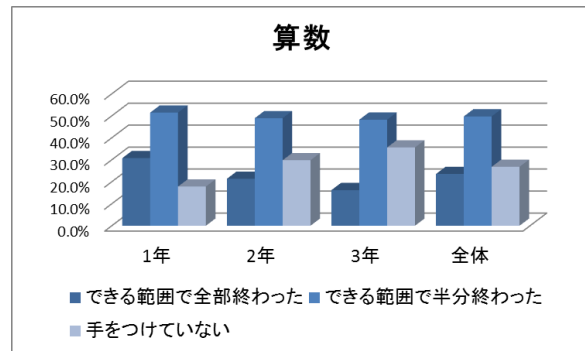
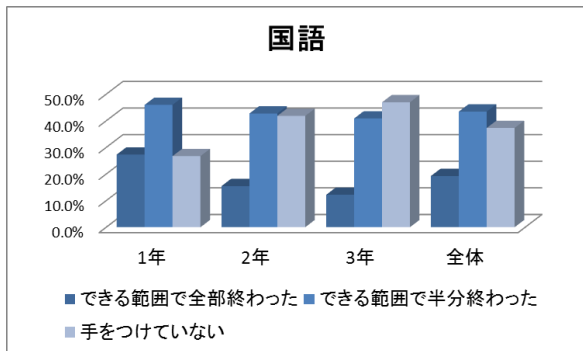


小学校 1・2 年生	基本的な学習習慣・生活習慣を身につける
小学校 3・4 年生	自ら学習に向かう習慣を身につける
小学校 5・6 年生	予定を立て、自力で学習を進める
中学校 1・2 年生	予定を立て、自力で学習を進める
中学校 3 年生（義務教育を修了する 15 歳）	進路に向けて目標を明確にし取り組む

○家庭学習用教材の活用に関するアンケート結果の概要（10 月実施）

現状把握と今後の指導の参考にするため、小学校 1 年生から 3 年生の保護者対象に、子どもたちの活用状況のアンケートを実施しました。学習用教材は今後も引き続きご家庭で活用いただき、発達段階に応じて子どもたちの自学自習の習慣が定着しますよう、ご理解、ご協力いただきますようよろしくお願い致します。

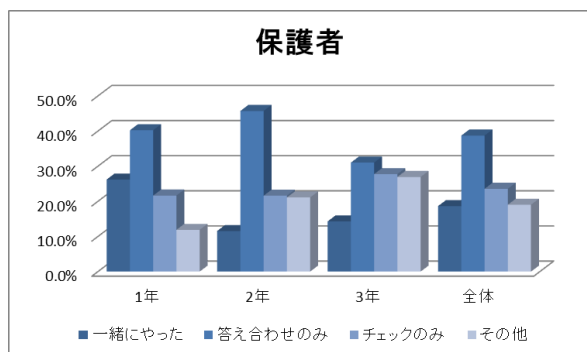
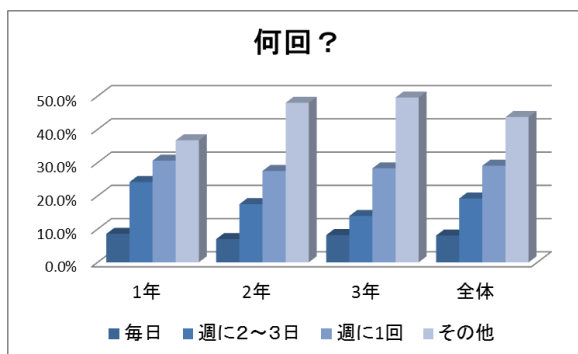
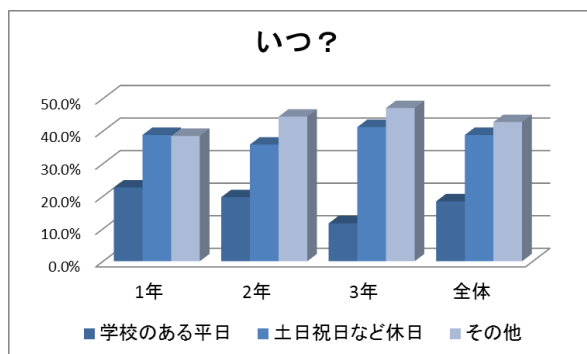
問 1. お子様の家庭学習用教材の現在の進み具合はいかがですか？



○国語・算数とも学年が進むにつれ「できる範囲で全部終わった」が減少し、「手をつけていない」が増えている。

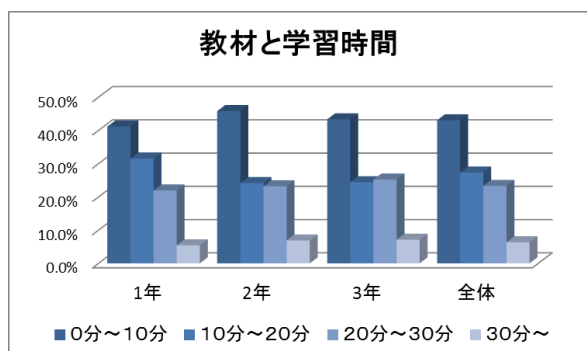
○「できる範囲で半分終わった」子はあまり変化していないが、今後、学校の復習などに活用することに期待したい。

問2. ご家庭では、どのような方法で、この教材を使用されていますか？



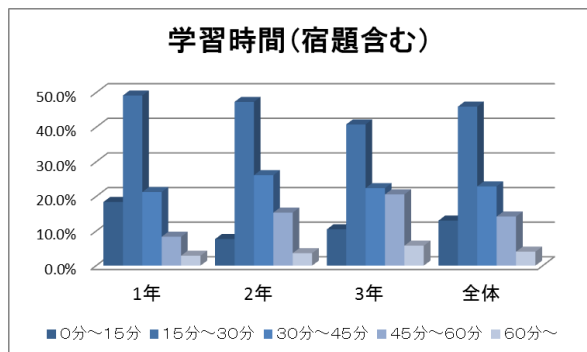
○「いつしているか」では、3年生に進むにしたがって「平日から休みなどを利用して活用している」が増加している。
 ○「どれくらい活用しているか」は、どの学年も「週に1回程度」が多く、また、夏休みなどに集中して活用した子どもが多かった。
 ○保護者のかかわりでは、学年が進むにつれ、「チェックのみ」が増加している。

問3. お子様が、この教材に使っている時間はどれくらいですか？



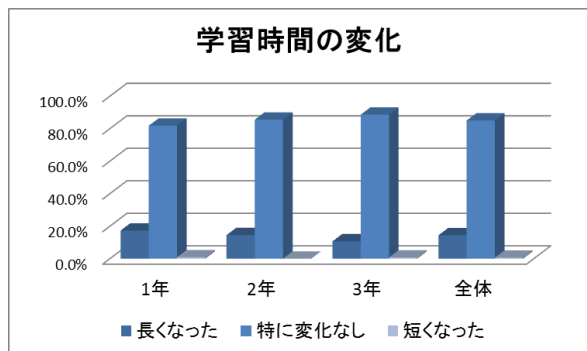
○1年生から3年生で「0分~10分」が40%前後でもっとも多い。
 ○「20分~30分」では、どの学年も20%ぐらいであるが、3年生に進むにつれ少しずつ増加している。

問4. お子様は、いつもご家庭でどれくらいの時間学習されていますか？



○1年生から3年生で「15分~30分」が一番多い。
 ○3年生に進むにつれ、宿題も含めた家庭での学習時間は、「45分~60分」と「60分~」が増加している。
 ○全体として「15分~30分」が家庭の学習時間としてみることができる。

問5. 家庭学習用教材を配布してから、ご家庭でのお子様の学習の様子に変化はありましたか？



○どの学年とも「特に変化なし」が80%前後である。
 ○家庭学習用教材による学習時間の変化として「長くなった」が3年生に進むにつれ減少している。



記述欄の中から、いただいた主な意見を抜粋し掲載しました。

【教材配布で肯定的な意見】

- ・集中力、することが当たり前というクセづけ、勉強意欲・意識が高まった
- ・自ら進んで机に向かうようになった
- ・みんなが同じものを持っている、特別にもらった自分のものという喜びでやる気が出ている
- ・宿題だけでなく楽しく取り組むようになった。そして自信がついてきた様子
- ・日々の忙しさに忘れてしまっていたが、改めて親として反省しなければならないと思った
- ・宿題のように提出しなければならないというプレッシャーがなく、楽しく取り組めた
- ・家庭で選ぶときにいつも悩むので、配布してもらってよかった
- ・塾などに通っていないので、今日はここやろうねって言いながら活用している
- ・別のノートを用意し、間違えたところを何度も繰り返してできるようにしている
- ・わが子の力を分析できた



【教材配布で否定的な意見】

- ・配布されていたことをまったく忘れてしまっていた
- ・親と一緒にできるが、本人まかせになるとやらない
- ・配布の趣旨が分からない
- ・1年生には、毎日の宿題だけで精一杯
- ・親としては教材はありがたいが、学校でのやり方と違うと「分からない」といっていやがっている
- ・もらったはじめの方は意欲的にやっているが、日がたつと意欲は薄れている感じ
- ・やる気にさせるのが大変だった

【その他、要望など】

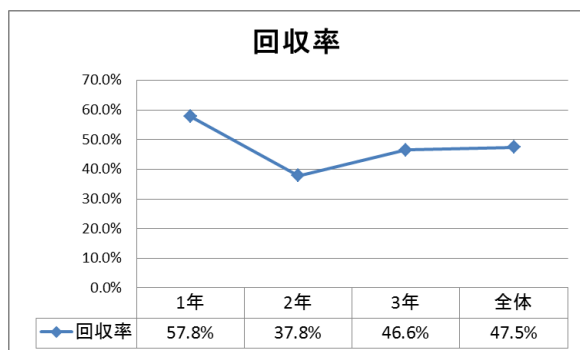
- ・学校に提出するような点検が欲しい（声掛けや、チェックなど）
- ・家庭学習の必要性は感じるが、できていない家庭が多い。小学校1～3年生は学習の基礎を学ぶ時期だと思うので、なにが子どもに一番の学習方法なのか考えてほしい
- ・配布があるなら早めに知らせてほしかった。すでに4月に家庭で購入した
- ・もっといい説明が欲しい

【配布した教材について】

- ・はじめに読めない漢字を辞典で引かせたがかなり時間がかかり、子どものやる気を少なくさせた
- ・もっと応用問題のような問題集が良い
- ・まだ習っていない字もあり、難しい印象を持ってしまった
- ・漢字など教科書に準拠したものが良い
- ・横開きの方が使いやすいのではないかと
- ・何回も同じことをするので（反復練習）学力につながると思う



アンケート回収状況



今回のアンケートにご協力いただきありがとうございます。

市内7小学校1年生から3年生のアンケート回収率は全体で47.5%でした。今後も家庭学習用教材に関するアンケートを実施し、次年度に生かしていきたいと考えていますので、あらためてご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。